ポイレート

還元額比較の集計基準書

データの確かめ方・円換算・同じ案件の束ね方・最高額の決め方

版：v1.0

制定日：2026年11月14日

発行：ポイレート編集部

この基準書は、ポイレート（https://poirate.com/）の「コンテンツ制作・運営ポリシー」から参照されています。還元額は各ポイントサイトの公開ページを確認した時点のもので、獲得を保証するものではありません。

1. この基準書について

ポイレートの案件ページ・ジャンルのページ・ポイントサイトのページ・ランキングに出す還元額を、どのように集め、数え、表示するかの基準です。実際のしくみと一致する決まりだけを書いています。確認できないことは書いていません。

並べ方（ランキング、おすすめのポイントサイト）は「ランキング・おすすめのポイントサイトの集計基準書」、シミュレーターの計算は「ポイ活シミュレーターの計算基準書」に分けて書いています。

2. データの確かめ方

各ポイントサイトが公開している案件のページを定期的に確認し、次の項目を記録します。

- 案件名
- 還元額（ポイントまたは%）
- 条件の短い語
- 掲載ページのURL
- 確認した日時

確認するのは、ログインせずに見られる公開ページだけです。そのサイトのrobots.txtの指示に従います。各サイトの説明文は記録しません。

確認が途中で止まったときは、取れた分だけを記録します。取れなかった案件を、掲載が終わったものとして扱うことはありません（7を参照）。

3. 円換算

ポイントで示された定額の還元額は、そのポイントサイトの「1ポイント＝何円」の定めを使い、次の式で円にします。

- 円 ＝ 還元ポイント × 1ポイントあたりの円（小数点以下を四捨五入）

「1ポイント＝何円」は、ポイントサイトごとに登録した値です。割合（%）で示された還元額は円にせず、%のまま扱います。円と%は、同じ順位表・同じ最高額の比較に混ぜません。

4. 同じ案件の束ね方

ポイントサイトごとに案件の名前の付け方が違うため、名前を整えて照らし合わせ、同じ名前になったものを1つの案件に束ねます。

- 整え方：全角・半角を統一し、大文字を小文字にし、空白と記号（中黒、スラッシュ、ハイフン、括弧、感嘆符、句読点など）を取り除きます。
- 名前の末尾の宣伝の句（「新規カード発行」「口座開設」「無料会員登録」「ポイント付与」など）と、端末の表記（スマホ、PC、iOS、Android）は、束ねる前に取り除きます。取り除くと2文字未満になる場合は取り除きません。

- ゲーム・アプリは、達成条件を示す末尾の括弧（「レベル〇到達」「〇日以内」など）も取り除いた名前で束ねます。条件は行ごとに残します。
- 整えた名前が一致しないものは、同じ案件とみなしません。別物の可能性があるものは、束ねずに行を分けて出します。

シリーズ：金額・回数・コースだけが違う案件は、別の案件のまま「同じシリーズ」として結びつけます。数字と単位、括弧の中身を取り除いた名前が、4文字以上で一致するものを同じシリーズとします（4文字に満たないときは、通常の名前の一致で判断します）。

5. 最高額の決め方

各案件の最高額は、その案件の「掲載中の行」だけから決めます。掲載中の行とは、掲載が終わっておらず、保留（8を参照）でもない行です。

- 定額の案件：掲載中の定額の行の、円換算の最大値を最高額とします。
- 割合の案件：掲載中の割合の行の、%の最大値を最高とします。
- 同じ額を示すポイントサイトが複数あるときは、先に登録したサイトを「最高額のサイト」とします。
- 案件の種類（定額・割合・額なし）は、掲載中の行のうち最も多い種類とします。同数のときは、額のある種類を優先します。

案件ページでは、同じサイト・同じ額・同じ条件の行を1行にまとめます。コースが違う行は別の行として出します。案件ページの「いま一番高い」は、次の6の期間内の行の中の最高です。

6. 48時間の決まり

還元額には確認した日時を添えます。確認から48時間を過ぎた額は表示せず、「サイトで確認」と表示します。

- 案件の一覧（ランキングなど）：その案件の行の中で最も新しい確認の日時が、表示する時点から48時間以内のときだけ、最高額を出します。
- 案件ページの行ごとの額：行ごとに確認の日時を見て、同じ決まりで表示します。
- シミュレーターの計算にも、同じ期間の決まりを使います。

画面の「最終確認」は、そのページに出す案件の確認の日時のうち、最も新しいものです。

7. 掲載終了の扱い

ポイントサイトの確認が最後まで終わったとき、その回で見つからなかった行を「掲載終了」とします。確認が途中で止まった回では、見つからなかった行を掲載終了にしません。

- 掲載終了の行は、比較・最高額・掲載サイト数の数え方から外します。
- 掲載中の行が1つもなくなった案件でも、一度でも額が出ていれば、ページを残します。「掲載終了」と表示し、最後に確認できた行と額を載せます。題には「掲載終了・最後の最高（額）」と、最後に確認した日を入れます。

- あとで掲載が再開されたときは、掲載中に戻ります。
- 一度も額が出ていない案件は、検索エンジンに登録されない設定にします。

8. 異常な額の保留

次のどちらかに当てはまる定額の行は「保留」とし、集計・一覧・比較・ランキング・サイトマップの元から外します（行そのものは保存します）。

- 円換算が100万円を超える行
- 同じ行の前回の額の20倍を超える行

保留した行は、その額のままの間は、次の確認でも保留のままです。額が普通の範囲に戻ったときは、自動で保留が外れます。編集部が確認して事実だと分かったときは、保留を外します。

9. 改訂

v1.0（2026年11月14日） 制定。